

LINE

作・サカイリユリカ

【登場人物】

並ぶ人1～40

※並ぶ人は便宜上数字を振つてあるだけですので、40人で演じる必要はありません。上演に際して適宜変更可能。兼役も可能。

※左記登場人物は区別のため名前を付けているが、並ぶ人の中で配役し演じてもらつて構わない。

行きずりの男

行きずりの女

メジヤー女

運ぶ人1

運ぶ人2

舞台上には下手から上手にかけて奇妙な行列がのびている。

行列は、定期的に前に進んでいる。

ゆっくり進んでいると思いきや、急に結構進んだりもする。

※なお、行列が進んで舞台上からハケてしまつた人は、

裏を通つてまた何事もなかつたかのように行列の一番後ろへ

並ぶことで兼役が可能。

並ぶ人1 なんだか・・疲れませんか

並ぶ人2 え

並ぶ人1 もう足が棒みたいですよ

並ぶ人2 ああ、まあ確かにちょっと疲れましたね

並ぶ人1 座りませんか

並ぶ人2 あ、ここで

並ぶ人1 ええ、はい。（ゆっくりとその場に腰を下ろし）

ああー・・ゞくらぐゞくらく

（つられるようにその場に腰を下ろし） ふう

並ぶ人1と並ぶ人2、かかとを地面につけたまま足を広げて

しやがむ体勢（いわゆる和式便所で用を足す際の姿勢）

間。

並ぶ人1

（列の前の方を指さし）見てくださいよ、あの人なんてマイ椅子を持つてきてるみたいなんです

並ぶ人2

うわ、ほんとだ・・

並ぶ人1

迷惑ですね

並ぶ人2

ほんと、迷惑

並ぶ人1

そんなに座りたいんですかね

並ぶ人2

え

並ぶ人1

わざわざ持ってきてまで、イスを

並ぶ人2

たしかに

並ぶ人1

大して疲れてもないクセに、すぐに座りたがつて

ラクだからって背もたれによつかかるわ

並ぶ人2

飽きたからって我慢しないであくびするわ

並ぶ人1

終いには眠くなってきたからいびきかいて寝るわ

一瞬の間。

並ぶ人2 信じられない、あんな堂々と人前で

並ぶ人1 ええ、恥ずかしくないんですかね

並ぶ人2 ないんでしょう

並ぶ人1 ああ嫌だ嫌だ、ああはなりたくない

間。

並ぶ人1 ところで、あのイスってほんとにマイ椅子なんですか

並ぶ人2 そうっぽく見えます

並ぶ人1 でももしかしたら、あの人のイスじゃないかもしだな

くないですか

並ぶ人2 そうなんですかね

列、前に少し進む。並ぶ人1と並ぶ人2、しゃがんだまま前へ。

マイ椅子に座っている人、イスごと前に進む。

並ぶ人1 あの人、今イスごと進みましたよ

並ぶ人2 ですね

並ぶ人1 え、やつぱりあの人のイスなのか

並ぶ人2 ・・・そしたらいつになるんですか！

並ぶ人1 いつって何が？

並ぶ人2 え、だからあの人がイス持つて移動してたらあのイスは人のものみたいになつてますけど

そしたら私たちはいつになつたらあのイスに座ることができるつていうんでしょうか

並ぶ人1 ああ、え、・・座りたいんですかあなた

並ぶ人2 そうとは言つてませんよ。ていうか現に私たち座つてるじゃないですかもう。イスに座るかどうかの話です

よね

並ぶ人1 私たちは今座つてないですよ、腰をおろしただけです

並ぶ人2 はあ

並ぶ人1 まさか、もうこの体勢がつらくなつてきたんじや

並ぶ人2 え・・・？

並ぶ人1 あなた、日ごろ足腰鍛えてなさそうですし

今、じわじわと腰にキてるんじやありません？

並ぶ人2 失礼な、これでも鍛えています。

毎日何時間も立ちっぱなしなんですから

それって鍛えてるって言えませんよ

そういうあなたはどうなんですか

並ぶ人1 ・・・分かりました。ではこうしましょう

並ぶ人1、おもむろにその場で靴を脱ぎ正座する。

並ぶ人1 きあ、あなたも正座してください

並ぶ人2 え・・・？

並ぶ人1 出来ないんですか正座？

並ぶ人2 いや、出来ますけど・・・今は出来ないっていうか。

ほら。靴はいてるんで。お尻が汚れちゃう

並ぶ人1 だつたら靴を脱げばいいでしよう私みたいに。それとも何か、靴を脱げない理由でも？

靴下に穴があいてようが私は気にしませんよ

並ぶ人2 穴なんてあいてません

並ぶ人1 ではどうして靴を脱いで正座しないんですか

並ぶ人2 ここは外ですし

並ぶ人1 やっぱりできないんですね正座が

並ぶ人2 できます！・・・わかりましたよ

並ぶ人2、しぶしぶ靴を脱いで正座する。

並ぶ人2 ほら。できますよ正座くらい

間。

並ぶ人2 なんだか落ち着きますね

並ぶ人1 でしょう

列、前に進む。

並ぶ人2、立ち上がって靴を履き、前に進もうとする。

立ち上がるうとしない並ぶ人1。

並ぶ人2 あれ、どうしたんですか

並ぶ人1 いえ、あのちょっと

並ぶ人2 まさか、

並ぶ人1 そんなことありませんよ！

私は正座し慣れてるんですから！ホラ・・・

並ぶ人1、無理やり立とうとするが途中で地面に崩れ落ちる。

並ぶ人1 (足をさすりながら) いたたたた・・

並ぶ人2 やっぱりしごれてるじゃないですか

並ぶ人1 ・・・

並ぶ人2 大丈夫です、すぐ治りますよ。それまで肩でもお貸し

しましようか

並ぶ人1 結構です

並ぶ人1、ふらふらと足を引きずるようにしながらなんとか立つが、結果的に列から抜けた形になる。

並ぶ人2 え、抜けちゃうんですか

並ぶ人1 え、いや

並ぶ人2 残念だ

並ぶ人3 せつかくここまで進んだのに・・

並ぶ人4 お気の毒さまです

並ぶ人5 御愁傷様です

並ぶ人2 あなたの分も私たちが並びますからね

並ぶ人1 いや、私は並んでいた・・・痛い

並ぶ人たち、その様子を見て顔を見合わせる。

並ぶ人2 無理はなさらず。

お帰りは、あちらです。

並ぶ人2、並ぶ人1が脱いだ靴を拾つて差し出す。

並ぶ人1、足を引きずりながら列から去つていく。

列、前に進む。

上手から連れ立つてやつてくる男女。見つめ合い、さながら
恋人同士のようである。

行きずりの女 あの・・・今さらですけど私たちって

行きずりの男 成り行きですよ

行きずりの女 やっぱり成り行きですか

行きずりの男 ええ、そうでしょうね

行きずりの女 いやだわ私ったら、成り行きの関係だなんて・・・

行きずりの男 何今更恥ずかしがってるの、君と僕の仲なのに

行きずりの女 だつてなんだか成り行きって・・成り行きの関係

だなんてその・・・ふしだらじやありません?

行きずりの男 いいじやないですか、ふしだらで

行きずりの女 でも・・、なんだか、ほら、響きが・・

行きずりの男 いい響きじやないですか、ふしだら

行きずりの女 そうかしらねえ

行きずりの男 不安ですか

行きずりの女 不安だわ

行きずりの男 本当に不安だけ?

行きずりの女 え

行きずりの男 ・・・ほんとは?

行きずりの女 ・・・ちょっと、楽しみ

行きずりの男 でしょ

良い雰囲気の男女の様子を振り返って見て顔をしかめる人たち。

並ぶ人 6 ほんと困りますねあの人たち

並ぶ人 7 ここどこだと思つてるんでしようね

並ぶ人 8 見られると興奮するタイプですかね

並ぶ人 9 完全に2人だけの世界に入っちゃつてるよ

並ぶ人 10 見るんじやない。後ろを向くな、前だけ見てろ

男女二人は隣同士になつて列の最後尾に並ぶ。

並ぶ人 11 ちよつと・・横に広がらないでくれませんか

行きずりの男 え

並ぶ人 11 一列なんですよこの列

行きずりの女 いえ、わたくしたち二人だし、一応

行きずりの男 ええ、ペアですか

並ぶ人 11 そんのは見りや分かりますよ

行きずりの男

じゃあ問題ないじゃありませんか。

ちゃんと順番を守って並んでるんですから

並ぶ人11

そうじやなくて、横に広がらないでくださいよ

後から来た人が勘違いするじゃないですか

ああこの列は二列なんだなって

行きずりの女

それは勘違いする人がいけないんじやないの。

いいじやない私たちはちゃんと並んでます

並ぶ人11

はあ、これだから

行きずりの男

はい?

並ぶ人11

いえ、なんでも

あのですね、順番が来たらどちらかが先に

行かなきやならないんですよ?

行きずりの男

それはそうか

並ぶ人11

分かってますか

行きずりの女

・・・え、そうか。あらどうしましよう

並ぶ人11

どうするんですか

行きずりの男

君が前に行つたら

行きずりの女

無理よ、私があなたの前なんて、無理だわ。

あなたが先に行つて

行きずりの男 え、でも

並ぶ人11 早く決めてもらえます

行きずりの女 いいから、ほら

男の後ろに行き、列におとなしく収まる女。

行きずりの男、前を向いたまま腕を後ろに回し、
自分の背中に自分の指で何か書きつけはじめる――

行きずりの女 ああ

行きずりの女、男の背中に自分の指で何か書きつける。

こうして二人の無言の筆談は続く――

また列は前に進む。

上手から、カニ歩き（横歩き）でやつてくる二人。

並ぶ人12 あの、どうすれば

並ぶ人13 だいじょうぶですよ、前を見ていれば

並ぶ人12 でもあんまり見るのも

並ぶ人13 だいじょうぶですよ

並ぶ人12 はあ

並ぶ人13 わかりますからそのうち

並ぶ人12 そういうんもんでしょうか

並ぶ人13 ええ

いつたん列に並ぶ二人。

列が前に進む際も、ちよこちよことカニ歩きのまま前に進む。

並ぶ人12 あの

並ぶ人13 はい

並ぶ人12 疲れませんかその歩き方

並ぶ人13 あなたこそ

並ぶ人12 私は平氣です

並ぶ人13 私も平氣です

並ぶ人12 なんかなつかしいなあ、この感じ

並ぶ人13 はい？

並ぶ人12 いや、前にもこんなことがあつたような気がしまして

並ぶ人13 あー

並ぶ人12 なつかしいなあ

並ぶ人13 そういうえばあつたような気がしますね

並ぶ人12 でしよう

並ぶ人13 ええ

並ぶ人12 え、もしかして私たちどこかで会つてたりして

並ぶ人13 そうなんですかね

並ぶ人12 え、どちらから来られました

並ぶ人13 あっちの・・・南かな

並ぶ人12 奇遇ですね、私もですよ

並ぶ人13 それはそれは

列、前に進む。二人、カニ歩きのまま進んでいく。

並ぶ人12 あつ

並ぶ人13 え

並ぶ人12 なんか踏んだような

並ぶ人13 なんですか

並ぶ人12 わかんないけど

並ぶ人13 気のせいじやないですか

並ぶ人12 そうかな

並ぶ人13 それが、アリかも

並ぶ人12 ああ、アリか

並ぶ人13 アリつてね

並ぶ人12 うん

並ぶ人13 なんか、におい出してるらしいんですよ

並ぶ人12 におい

並ぶ人13 そうそう

並ぶ人12 あー、においのある方へ行くわけだ

並ぶ人13 みたいですよ

並ぶ人12 それがこう、道標になるみたいな

並ぶ人13 そうなんじやないですかね

並ぶ人12 甘いかな

並ぶ人13 え？

並ぶ人12 アリのにおい。甘いのかなって

甘かつたら私もついついそつちに行つてしまいそう

並ぶ人13 ついていつても、アリの巣にしかつきませんよ

並ぶ人12 それもそうか

並ぶ人13 でも甘いんじゃないですかね、においは

並ぶ人12、その場で大きく息を吸う。

並ぶ人13 人間にはわからないですよ

並ぶ人12 (笑つて) そりやそうか。痛つ

並ぶ人13 どうしました

並ぶ人12 なんか噛まれた

並ぶ人13 アリじゃないですか

並ぶ人12 そうかも

並ぶ人13 意外と痛いんですよ

並ぶ人12 うん びっくりしちゃいました

列は前に進む。

上手からメジヤーをするすると伸ばしながら女が出てきて

行列の途中で止まる。

メジャー女 すいません

並ぶ人14 はい・・?

メジャー女

あの・・今あなたがいる場所ね、あ、そう、そこ・・・
そこの今、ちょうど踏んでるあたり・・・

私が3年前から予約してたんですよ

並ぶ人14 はあ?

メジャー女

いや、だからね、今日●月●日●曜日の (実際の日
付と曜日を言う) の●時●分 (実際の時間を言う)
にほら、そこから●センチメートル (実際測った長
さを言う) のここをね、予約してたんですよ、3年も
前から!

並ぶ人14 えつ、え、なんなんですかあなた

メジャー女

え・・?

並ぶ人14 いえあの・・え、なに、予約・・?

メジャー女 そうです、そこを

並ぶ人14 予約って何の予約ですか

メジャー女 場所の予約ですよ

並ぶ人14 場所・・?え、あの、じゃあ私にどうしろと

メジャー女

だから申し訳ないんですけど、そこどいてくれません

並ぶ人14

いや、何言つちやつてるんですか

メジャー女

ですから予約してるんですね私は

3年も前から、だいぶ待ちましたよ

並ぶ人14

いい加減にしてくれます

メジャー女

早くどいてよ

並ぶ人14

いやいや、ありえませんから、やめてください

メジャー女

あんたの方がありえないわよ

並ぶ人14

なんなんですか、こつちだつてね並んでるんです

メジャー女

さつさとどいてください

並ぶ人14

いや、無理です、無理 意味分かりませんから

メジャー女

人を呼びますよ

並ぶ人14

あー、もう・・めんどくせえな

メジャー女

聞こえます?人を呼ぶって言つてんのよ

どなたか呼べるんですか

並ぶ人14

いいんですかほんとに呼んでも

メジャー女

えつ、ちよつと待つて。なにあなたはさ、この行列

並ぶ人14

だから申し訳ないんですけど、そこどいてくれません

に並びたいわけなんですか

メジャーア女 そういうわけじゃないんですけど

並ぶ人14 だって、そしたら迷惑ですよ・・・

（後ろにいる人に向かって） あなたも迷惑ですよね

並ぶ人15 え

並ぶ人14 だってホラ、あなただってせっかく並んでいたのに
この人がここに入っちゃつたら抜かされちゃうんで
すよ 順番

並ぶ人15 ああ、そうか・・え、それは困るなちょうど

メジャーア女 いいじゃないですか私1人くらい

並ぶ人14 良くないですよ たかが1人、されど1人です

メジャーア女 うるさいわね、とにかく予約優先でしょ

並ぶ人14 予約も何も私は並んでたんですねよ

メジャーア女 それと私の予約とは関係ないでしようが

並ぶ人14 あなたの予約も関係ないでしようが

メジャーア女 じゃあこの予約どうしてくれるのよ

並ぶ人14 こつちの立場はどうしてくれるんですか

並ぶ人16

あのお・・あのちょっと、やっぱり駄目ですよ

メジャーア女

何なのよあんたは

並ぶ人16

なんと言いますか、ほら、ご予約は計画的でなければ

メジャーア女

あんたには関係ないでしようが。というか予約の時点で計画してるんですこつちは。

いいから早くどきなさいよ

並ぶ人14

なんなんですかあなたはさつきから人が大人しくしてると思えbezkebzkeと・・

だいたいね、一体何の予約なんですか

並ぶ人15
お花咲いてないですよ

並ぶ人16

タイムカプセルかなんかかな

並ぶ人14

タイムカプセル?ここ掘れないでしょ・・?

並ぶ人15

この地面固いですからね

並ぶ人16

3年前はもしかしたら掘れたんじやない

並ぶ人14

ああ・・全部土だつたつてこと

並ぶ人16

そそう

並ぶ人15

砂浜だつたかも

並ぶ人16

それはどうかなあ。3年でしょだつて

並ぶ人14

ああ・・ですよね え、あなた掘るんですかここ

メジャー女

いいでしょ別に何に使おうが！私の勝手じやない

並ぶ人14

いやいや、あんまり勝手気ままにされても困るんで

すよ みんな並んでるわけなんで

メジャー女

どのくらいこの日を楽しみにしてたと思つてるのよ

並ぶ人14

それを言うならこっちの楽しみも奪わないでいただ

けますか

メジャー女

とにかく私の予約を優先してもらわないと。

(時計を見て) もう、予約した時間を●分●秒 (実際

かかった時間) も過ぎちゃつたじやないの

並ぶ人14

あんたがほんとに予約したんだかどうかもほんとは

怪しいな。証拠はあるのか証拠

メジャー女

(その場に陣取るようにどつかりと座り)

したもんはしたんです

並ぶ人15

ちよつと・・

並ぶ人14

え、予約した時間過ぎたんでしょ

メジャー女

過ぎましたよあなたたちのせいです

並ぶ人16

過ぎたなら予約は無効じやありませんか

メジャー女

え

並ぶ人14

確かにそうですよね

メジャー女

だつてそれはあなたたちが

並ぶ人15

もう一度取りなおしたらどうです

メジャー女

え

並ぶ人14

そうですよ、それがいいです、そうするべきです

メジャー女

だつてこの予約はやつと取れたものなのよ

どのくらい大変だったと思つてゐるのよ

並ぶ人14

だからそれが無効になつたんだから、

また取り直すしかないぢやないですか

並ぶ人16

取り直し取り直し

メジャー女

また取れつていうの

並ぶ人14

そうです、楽しみは後にとつておいた方がいい。

今楽しみを逃しましたが、また何年後かに予約出来たら、その間楽しみにし続けることができる。

あ、それを繰り返したら一生楽しめるのでは

メジヤー女 なによそれ

並ぶ人14 取り直すには、わかつてますよね

メジヤー女 この列に並ぶ

並ぶ人14 分かつてゐじやないですか ではさあ、早く

並ぶ人16 早く

メジヤー女 でも、そんな

並ぶ人15 いいから、早く

行列、また前に進む。

並ぶ人15、行列からメジヤー女を押し出す。

メジヤー女は仕方なく一番後ろに向かう。

と、突然に伝言ゲームが始まる。下手から声が聞こえる。

声

今半分くらいです

下手にいる人は、後ろの人へ、後ろの人はその後ろの人へと

伝言ゲームが展開される。（回している内容は聞こえない）

一番後ろの人へ伝言が回る。

並ぶ人17 ・・・いまはんぺん食いたいです・・・？

並ぶ人たち、その言葉に一斉に顔を見合せる。

舞台奥からなにかが落ちたかのようないい不吉な音がする。

並んでいる人たち、音のした方角を向く。

並ぶ人18 わつ

並ぶ人19 なんですか今の

並ぶ人18 さあ、なんだろう

並ぶ人20 なんかこう、どさつて感じじやなかつたですか

並ぶ人18 そうだつたかな

並ぶ人19 あの、なにかが落ちたような感じでしたよね

並ぶ人20 そうです、・・なんかこう、重いものが・・

並ぶ人18 それって、もしかして

並ぶ人20 えつ

並ぶ人19 ちょっとやめてくださいよ縁起でもない

並ぶ人20 じやあ、なんだつていうんですか

並ぶ人19 知らないですよ

並ぶ人20 いや、でも

並ぶ人18 え、見てきてくれません

並ぶ人20 私が？

並ぶ人19 だつてもしかしたら、もしかしたらってことが

あるでしよう

並ぶ人20 なんなんですかそのもしかしたらって

並ぶ人19 だからそれは、ねえ

並ぶ人20 あー、うーんそれはあつてほしくはないんですけど

並ぶ人19 でもほら、もしかつてこともありますから

並ぶ人20 え、じやあご自分で見に行かれたらどうです

並ぶ人19 いやいや、だつてほら・・そういうのつて、

見たくないじやないですかできれば

並ぶ人18 でも、何かが落ちたんじやないかもしれないですよね

並ぶ人20 まあそれは

並ぶ人18 実は何もなくて私たちの気のせいだつたってことも

どこからともなく、また先ほどのような不吉な音がする。
並ぶ人たちの何人か、上を見上げる。

並ぶ人18 うーん

並ぶ人19 うわ、まぶしい

並ぶ人20 上に何かあるんですか

並ぶ人18 いや、ほら音が

並ぶ人20 上じやあないでしよう

並ぶ人18 え

並ぶ人20 だつてなにか落ちたんだつたら下じやないですか

並ぶ人18 そうですけど

並ぶ人19 でも、落ちてくるのは上からなんじや

並ぶ人18 ああ

並ぶ人20 まぶしい

並ぶ人18 何もないですよね

並ぶ人19 何もないってことはないでしよう

並ぶ人18 え

並ぶ人19 いやほら、上に

並ぶ人18 ああ何かはあるのか

並ぶ人20 何も見えないですけどねーまぶしくって

どこからともなく、2人の男が向かい合う形で、人ひとり分
くらいの大きさのズタ袋を頭の上に持ち上げて運びながら
やつてくる。

運ぶ人1 あ、そこ気をつけて

運ぶ人2 ああ、はい・・あの、

運ぶ人1 ゆつくりね

運ぶ人2 はい あの、お知り合いだったんですか

運ぶ人1 え

運ぶ人2 いや、だからその

運ぶ人1 ああ、ええ？

運ぶ人2 どういう

運ぶ人1 はい？

運ぶ人2 どういったご関係で

運ぶ人1 あー・・まあなんか縁があつて、

運ぶ人2 縁

運ぶ人1 うん、あ、後ろ後ろ

運ぶ人2 ああ・・恩人とかそういう

運ぶ人1 いやいや、そういうあれじや

2人、ズタ袋を持ったまま列の一番後ろに並ぶ。

運ぶ人2 ふう

運ぶ人1 意外と軽いですね

運ぶ人2 え

運ぶ人1 いや正直もつとと重いかと思つてました

運ぶ人2 はあ、いやそうじやなくて、あのこれ

運ぶ人1 すいません、持ちにくいでですか

運ぶ人2 まあ少し

運ぶ人1 (ズタ袋に向かって) 持ちにくいつて

運ぶ人2 ・・・あの

運ぶ人1 はい

運ぶ人2 なんか、えつだいじょうぶですかねえ

運ぶ人1 ああ、たぶん

運ぶ人2 たぶんってだいじょうぶじゃないんじやないですか

運ぶ人1 どうですか

運ぶ人2 はい？

運ぶ人1 持ちやすくなりました？

運ぶ人2 まあ、悪くはないんですけど

運ぶ人1 でしよう

運ぶ人2 ところで、あの

運ぶ人1 あつ

運ぶ人2 どうしました

運ぶ人1 (あやすように) 駄目だよ

運ぶ人2 え

運ぶ人1 だからまだだつて

運ぶ人2 どうしたんですか

運ぶ人1 (ズタ袋に向かって) どんな感じですかー

運ぶ人2 え、何聞いてるんです

運ぶ人1 もう少しなんだけどなあ しかたない よし

運ぶ人2 ちよつと

運ぶ人1 すいません、そつちも持ち上げてください

運ぶ人2 あ、ああああはい

運ぶ人1 これ、前に

運ぶ人1、2、頭の上にズタ袋を持ち上げ前の人ズタ袋を回す。ズタ袋は人々の頭の上を通つて列の前に送られていく。

並ぶ人21 なになに

並ぶ人22 えつ

並ぶ人23 前、前

並ぶ人24 早く早く

並ぶ人25 危ない

並ぶ人26 あつ

並ぶ人27 はい、はい

並ぶ人28 ちよつと

並ぶ人29 だいじょうぶ

並ぶ人30 よいしょ

ズタ袋は舞台上からハケ、見えなくなる。

運ぶ人2 え、あれあなたのじやないんですか

運ぶ人1 そんなそんな

運ぶ人2 え、違うの

運ぶ人1 違うつていうか

運ぶ人2 はい

運ぶ人1 なんなんでしょうか

運ぶ人2 いや聞いてるんですけどこっちが

運ぶ人1 ていうか

運ぶ人2 はい

運ぶ人1 なんであなた、私とお見合いしてるんですかずっと

運ぶ人2 え、ああいや

運ぶ人1 いや、ほらもう運び終わつたんでね

運ぶ人2 ああまあ、でもほら、

向こうからなんか来るかもしないじゃないですか

運ぶ人1 なにが来るんだよ

運ぶ人2 何かは来るんじゃないかなって

運ぶ人1 ああそう

運ぶ人2 はい

運ぶ人1 いやー、落ち着かないんだよなあ

運ぶ人2 え

運ぶ人1 いや、だから

運ぶ人2 ああ、じゃあ顔じやなくて首のあたり見ててくださいよ

運ぶ人1 ん？

運ぶ人2 だからこのあたり

運ぶ人1 え、それはどういう

運ぶ人2 その方が落ち着くかと思つて顔見るより

運ぶ人1 ああ

運ぶ人2 落ち着きました？

運ぶ人1 ええ ああなんかお腹すいてきました すきません？

運ぶ人2 はあ

運ぶ人1 あの袋ちょっとパンみたいじやなかつたですか

運ぶ人2 パン

運ぶ人1 ああいうのあるじやないですか

運ぶ人2 いやあるかな

運ぶ人1 お腹すいたなあ

運ぶ人2 パンとかいうから

運ぶ人1 じやあなんですか

運ぶ人2 いや知らないですよ パンではないと思いませんけどね

運ぶ人1 ・・かもしだれない

運ぶ人2 え

運ぶ人1 なんか大事なものだつたかもしだれないあれ

運ぶ人2 そうなんですか

運ぶ人1 カンだけどね

運ぶ人2 え、行つちやいましたよ先に

運ぶ人1 ね

運ぶ人2 いいんですか追いかけなくて

運ぶ人1 あー

運ぶ人2 呼びますか

運ぶ人1 呼ぶの

運ぶ人2 今なら間に合いますよ

運ぶ人1 うー

運ぶ人2 なんなんですか

運ぶ人1 や、やめよう やめとこう

運ぶ人2 え

運ぶ人1 ズつと持つてるのしんどいぢやないですか

運ぶ人2 まあたしかに

運ぶ人1 そうそう もう腕持ち上がんない

運ぶ人2 ほんとにいいんですか

運ぶ人1 いいよ もう行つてしまつたんだし 未練はない

運ぶ人2 そうですか

運ぶ人1 そうそう

列はまた前に進む。列後方での会話。

並ぶ人3 1 あの

並ぶ人3 2 はい？

並ぶ人3 1 私たちつて、みんなこつち向いてますけど・・

本当にこつちで良いんですかね

並ぶ人3 2 と、言いますと・・？

並ぶ人3 1 もしかしたら、（上手の方を振り返り）こつちかもしれ

ないし、（どこか違う方を向いて）向こうかもしれなく
ないですか

並ぶ人3 2 みんなこつちでしたよ・・ずっと・・

並ぶ人31 でもでも、もし、もしですよ、本当は（上手の方を振り返り）こっちだとしたら、（向き直り）こっちだった時より私たち、列の前方になれると思うんですよ！

並ぶ人32 前の方に？

並ぶ人31 はい

並ぶ人32 それはちょっと

並ぶ人31 実は、迎えに行くんです私は

並ぶ人32 は？

並ぶ人31 向かいに、迎えに

並ぶ人32 なんですって

並ぶ人31 迎えに、向かう

並ぶ人32 いつたいなにを・・誰をですか

並ぶ人31 とにかく、早く行かなきやいけないんです

待たせてるんで

並ぶ人32 そうなんですか

並ぶ人31 （上手を向いて）だから前方になるに越したことはないじやありませんか

並ぶ人32

もしかしてあなた、もう飽きてきました？

駄目ですよ、まだ少ししか並んでいないというのに
耐え性がない人は嫌われますよ

並ぶ人31

え・・あ、そうか、だからあのとき・・、

並ぶ人32
すいません、もしかしてなにか思い当たっちゃいました

並ぶ人31

いえ、いいんです私が悪い

並ぶ人32

いえ違います、私が悪かつたです

並ぶ人31

待つのは嫌なんだ！待ちたくない！

並ぶ人32

よくぞ言ってくれた！そうです！

我々は前を向いて前進すべきなんです！

あなたにどんな過去があつたのか知りませんけど、
別にたいした問題じやないですよ。

すべて忘れて先を、見ようじやありませんか
どうしてあなたはそう前向きなんです

並ぶ人31
あなたも前向きでしよう

並ぶ人31

え

並ぶ人32
顔が後ろについてるとでも言いたいんですか

並ぶ人31 いや、前ですが

並ぶ人32 でしよう

並ぶ人31 はあ

並ぶ人32 みんな前を向いてるんです。顔が前についてるって
そういうこと！

並ぶ人31 そういうなんですか？

並ぶ人32 ほら、（指をさしながら）あっち向いてホイ

並ぶ人31 ・・はあ？

並ぶ人32 （指をさしながら）あっち向いてホイ

並ぶ人31 ちよつと

並ぶ人32 もしかして知らない？

並ぶ人31 知つてますけど

並ぶ人32 （指をさしながら）あっち向いてホイ

並ぶ人31、思わずやってしまう。

並ぶ人31 あ

並ぶ人32 はは、ひつかかつた

あなたの前はどうちら?・ええ?・どちら?

こつち?そつち?あつち?どつち?

前に進む列。並ぶ人31、観念してあつち向いてホイを

やりながら前に進んでいく。

並ぶ人33 あーなんか起きないですかね

並ぶ人34 ないですねえ

並ぶ人33 なんでもいいんですけど

並ぶ人34 どうでしょうね、ありますかね

並ぶ人33 ないかなあ

並ぶ人34 そのうちあるんじやないですか

並ぶ人33 うーん・・なんかねえ・・あ

並ぶ人34 なんですか

並ぶ人33 ああつ (感嘆)

並ぶ人34 どうしたんですかいつたい

並ぶ人33 どうしよう

並ぶ人34 えつ何が?

並ぶ人3 3 あああああつ（再び感嘆）

並ぶ人3 4 いつたいなんなんですか

並ぶ人3 3 すてきだ

並ぶ人3 4 ?

並ぶ人3 3 前 前 前から5番目の

並ぶ人3 4 え（前を見て）・・・ 1、2、3、4、5・・

並ぶ人3 3 きつきちらつと見えて、顔が

並ぶ人3 4 良かつたですか

並ぶ人3 3 大麥、良かつたです

2人、微笑みあう。

並ぶ人3 3 若そうな感じしません

並ぶ人3 4 どうだろう、後ろ姿だけじやあな

並ぶ人3 3 こっち向かないかなもつかい

並ぶ人3 4 せめて横顔だけでも

2人、背伸びしたり体を曲げてなんとか顔を見ようとする。

並ぶ人33 うーん

並ぶ人34 ああつ惜しい

並ぶ人33 え、うそ

並ぶ人34 うーん もうちょっとこの角度

並ぶ人33 邪魔なんですけど

並ぶ人34 あ、すみません

並ぶ人33 なんかやつてみますか

並ぶ人34 はあ

並ぶ人33 なんかやつたら、気になつてこっち向くかも

並ぶ人34 ああ、そうか でも何を

並ぶ人33 あなた、なにかできませんか

並ぶ人34 え、無理ですよ急にそんな

並ぶ人33 見たくないんですかあの人の顔

並ぶ人34 見たいですよそりや

並ぶ人33 じやあ

並ぶ人34 えつどうすればいいんですか

並ぶ人33 どうにかしてください

並ぶ人34 えーそんなこと言われましても

並ぶ人33 ほらほら私も一緒にやりますから

並ぶ人34 ちょっと・・・(と言いつつも乗り気)

え、一緒にですよじやああの、せーので

並ぶ人33 はい、いきますよ

並ぶ人34 はい

並ぶ人33・34 せーのつ

並ぶ人34、とつさに変な動きをする。

並ぶ人33は結局何もしない。

並ぶ人34 ・・・ちょっと

並ぶ人33 すみません恥ずかしくて

並ぶ人34 ずるいなあ

並ぶ人33 き、もつかいもつかい。

今度は私もやりますよ。せーのつ

並ぶ人34、とつさにまた先ほどとは違う変な動き。

並ぶ人33はやはり何もしない。

並ぶ人33 あ、ちょっと今横顔見えませんでした？

並ぶ人34 声が大きいですよ

並ぶ人33 だつて見えたんですよちらつと

並ぶ人34 見えなかつた

並ぶ人33 ちやんと見てないから

並ぶ人34 だつてそれは・・・で、どうだつたんですか

並ぶ人33 え

並ぶ人34 横顔

並ぶ人33 ああ

並ぶ人34 どうだつたんですか

並ぶ人33 忘れちゃいました

並ぶ人34 はあ？ 忘れたい感じだつたんですか

並ぶ人33 いやあ、どうだらう

並ぶ人34 あなたがいい感じって言うから私も見たくて
頑張ったのに！恥ずかしい思いまでして

並ぶ人33 まあまあ

並ぶ人34 まあまあじやありませんよ！

あなた何もやつてないくせに！

並ぶ人33 うるさいですよそんなに喚いて

並ぶ人34 だつてですね、あなたが

並ぶ人33 あつ

並ぶ人34 え

並ぶ人33 今、またちらつと見えたような

並ぶ人34 えつちよつとどれですか

並ぶ人33 あーもう、今です！もつかいやりましょう

せーのつ

やはり並ぶ人34のみ、変な動きをやる。

並ぶ人34 作戦失敗ですね

並ぶ人33 ああもう。損しましたよ

列はまた、前に進んでいく。

並ぶ人33 あれ

並ぶ人34 ん？

並ぶ人33 5番目でしたよね

並ぶ人34 はい。あれ？

並ぶ人33 あんな人でしたつけ

並ぶ人34 さつきと違うような

並ぶ人33 やっぱり違う人ですよね

並ぶ人34 え、まさか

並ぶ人33 あきらかに違いますよね

並ぶ人34 私たちが、見間違えてましたかね？

並ぶ人33 ずっと見てたはずなんだけどなあ

並ぶ人34 5番目じやなかつたんじやないですかね

並ぶ人33 もうなんだかみんな同じ背中に見えてきました

並ぶ人34 どうします、全員一斉に振り向いたら、

まつたくおんなじ顔してたら

並ぶ人33 やめてくださいよ変な妄想

行列の前方にいる人、なぜか前に進まない。

どうやら左足が動かせない様子。

並ぶ人35 すみません

並ぶ人36 どうしたんですか

並ぶ人35 あの、足が

並ぶ人36 足

並ぶ人35 すつごく重くて・・重いんですよ

並ぶ人36 大丈夫ですか

並ぶ人35 大丈夫じゃないです

並ぶ人36 あ、もしかして攣りました？

並ぶ人35 そういうあれでは

並ぶ人36 靴の裏に・・

並ぶ人35 違います

並ぶ人36 言いりますね

並ぶ人35 なんかもつとこう・・重力というか

並ぶ人36 はあ

並ぶ人35 逆らえない感じなんですよ

並ぶ人36 ああ

並ぶ人35 こっちの足は平気なんですけどねえ

並ぶ人36 靴

並ぶ人35　え

並ぶ人36　靴脱いでみたらいいんじやないですか

並ぶ人35　なるほど

並ぶ人36　脱げそうですか

並ぶ人35　いやちょっと

並ぶ人36　ちゃんと力入れてます？

並ぶ人35　全力です

並ぶ人たち、列が前に動かないでの不穏な空氣である。

並ぶ人36　無理そですか

並ぶ人35　無理です

並ぶ人36　仕方ないですね、いきますよ　はあつ！

並ぶ人36、思い切り足を振り上げて並ぶ人35の足を

蹴飛ばそうとする。

並ぶ人35　ちよ、え、ちょっと待つてやだやめてください

並ぶ人36 (足を止めて) え

並ぶ人35 やめてください 手荒な真似は

並ぶ人36 大丈夫です一瞬だけですから痛いのは

並ぶ人35 そういう問題ではなく

並ぶ人36 いやほら、後つかえてるし

並ぶ人35 だからってそれはないでしよう

並ぶ人36 ちょっとですから、ちょっと我慢すれば

並ぶ人35 私痛いの嫌いなんです

並ぶ人36 我慢しろって言つてるんですよ

並ぶ人35 だつてね、蹴つて離れればいいんですけど・・

そういうやなかつたらどうしてくれんんですか

並ぶ人36 大丈夫です、一発で命中させますから

並ぶ人35 ですかね、そういう問題では

並ぶ人36 いきます

並ぶ人36、並ぶ人35の足を思い切り蹴ろうとして

勢い余り、自分の履いていた靴が列後方に飛んでしまう。

並ぶ人36 あ、

並ぶ人35 え

並ぶ人36 すみません

並ぶ人37 ・・・

並ぶ人36 すいませんあのー

並ぶ人37 はい？

並ぶ人36 そこに、落ちてるの取つてもらえませんかね

並ぶ人37 ん、ああこれ

並ぶ人36 そうです

間。

並ぶ人37 あ、なに、私が

並ぶ人36 え、そうですよ

並ぶ人37 とつてどうするんです

並ぶ人36 私に渡してもらえれば

並ぶ人37 渡す

並ぶ人36 そうですね

並ぶ人37 こつからあなたのところまで渡しに行けど

並ぶ人36 ええ

並ぶ人37 お断りします

並ぶ人36 えつ

並ぶ人37 無理でしょそっち行くとか

並ぶ人36 あ・・ああ、まあそうですね

並んでらっしゃいますもんね

並ぶ人37 じゃ、もらつておきます

並ぶ人36 ちょっとなに考えてるんですか

並ぶ人37 大丈夫ですよ、大事にしますから

並ぶ人36 そうではなくて

並ぶ人37 そうか、じゃあなんなら今捨てますけど

並ぶ人37、靴を拾い遠くに投げ捨てようとする。

並ぶ人36 ちょ、待つて待つてやめてください

やめてくださいよ何で

並ぶ人37 どうしろつていうんですかじゃあ

並ぶ人36 そうだ連絡先！教えて下さいよ

並ぶ人37 連絡先

並ぶ人36 そうですねあなたも私も今ここを動けない

並ぶ人37 自分で取りにくればいいのに

並ぶ人35 私をこのまま置いて行っちゃうんですか

並ぶ人36 行きませんよ。

ねえ、教えていただいたらあとで連絡しますから

並ぶ人37 ・・・

並ぶ人36 書くものあるんで言つてもらえます

並ぶ人37 ここですか

並ぶ人36 そうですよ

並ぶ人37 いや、え、あなたそれはムリでしよう

並ぶ人36 どうして

並ぶ人37 いや、だつて・・（周りを見渡して）ねえ

並ぶ人36 ああ

並ぶ人37 ああ、じゃないですよ

並ぶ人36 大丈夫ですよそんな神経質にならなくたって。

どうせみんな聞いてないですよ

聞いたって覚えられませんよ

並ぶ人37 でもですよ

並ぶ人36 はい

並ぶ人37 仮にそなうだとしても、何かの拍子にふと思い出すかも
しないじゃないですか

並ぶ人36 はあ

並ぶ人37 突然頭の中に番号が浮かぶ・・どうも誰かの電話番号
のようだ・・

そしたらどうします、かけたいと思うでしょう

並ぶ人36 あるんですかそんなこと

並ぶ人37 あります充分あります

人間の記憶つてそういうもんです

並ぶ人36 いいじやないですか別に

並ぶ人37 いいわけないでしよう 知らない人からの電話なんて
たまつたもんじやない

あなた、もう足そのままでいいじゃないですか

並ぶ人36 嫌ですよこんな中途半端な

並ぶ人37 だつたらいっそ裸足になればいいんじゃないですか

並ぶ人36 えつ

並ぶ人37 裸足

並ぶ人36 それはちょっと無理でしよう

並ぶ人37 どうして 靴下が汚れてしまうといけないと思つて、

あえて裸足を提案しているんですよこちらは

並ぶ人36 靴下は汚したくない

並ぶ人37 そうでしょう、じゃあなんで無理なんですか

並ぶ人36 ちょっとあの、そこまで度胸は

並ぶ人37 あの・・

並ぶ人36 はい

並ぶ人37 知つてます?砂漠にいるトカゲはこう、

片足をあげながら生活しているわけですよ

熱い砂に足を焼かれないようにね、

とつかえひつかえ、交互に足あげてるわけです

そういう、ね、生活の知恵を持つてるんだ彼らは

並ぶ人36 え、片足

並ぶ人37 そうです

並ぶ人36 いや、それ何の関係があるんですか

並ぶ人37 だからトカゲはえらい

並ぶ人36 はあ

並ぶ人35 片足かあ・・

(くつついてる方と別の足を浮かそうとして)

無理だなあがらないよ

並ぶ人36 それさあ、なんかもう・・幽靈とかじやないですか

並ぶ人35 え

並ぶ人36 なんていうの？地縛霊とか

並ぶ人35 そんなのいるわけないでしよう

並ぶ人36 でもどうするんですか

並ぶ人35 え、いやどうしましよう　どうしたらいいでですか

あなたが靴を犠牲にしてくれたと言うのに

並ぶ人36 もういいですそれは。

あなたの方がこれ、全然まずいわ。まだ、重いの

並ぶ人35 重いです　のめりこみそう

並ぶ人36 分かりました

並ぶ人35 えつ・・

並ぶ人36 引つ張りましょう、みんなで！

並ぶ人36、並ぶ人35の足に手をかける。

並ぶ人35 ひっぱるつて？

並ぶ人36 文字通り引っ張るんですよ

（後ろの人に）あ、ちょっと手伝っていただけます

並ぶ人38 どうということですか

並ぶ人36 ひとりじやいけなそうじやないですかたぶん

力を貸していただきたくて

あ、腰のあたりつかんどいてください

後ろに並んでいる人たち、手伝おうとして前の人腰をつかんだり肩をもつたりする。ただし、列の後ろの方になればなるほど消極的な参加の仕方になり、一番後ろの人は人差し指を前の人肩になんとなくのせている程度。

並ぶ人36 いいですか、いきますよみなさん

間。

並ぶ人36 せーのつ、よいしょつ！

並ぶ人たち、大根を引き抜くかのように並ぶ人35の足をひっぱる。勢いがついて足が地面から離れる。

離れたはずみでドミノ倒しのように行列の人たちは倒れこみ、列がぐちやぐちやに崩れる。

並ぶ人36 外れたあ！外れたぞ！

並ぶ人たち、尻もちをついたり倒れたりしたまま、しばし呆然としている。袖からまた何かが落ちたような不吉な音。

沈黙。

一人、また一人と立ち上がるがどうやつて並べばいいのか分からぬ様子。お互いに前へどうぞとジエスチャーランゲージで譲り合つていてなかなか並べない。

やがて一人が舞台前方に進み、手を一つ打つ。

並ぶ人39 ドンツ

盆踊りの手拍子のように手を打つていく。

並ぶ人39 はい、ドン ドン

どどんがどん

どどんがどんどん、どどんがどん

どどんがどんがどんがどん

だんだん周りの人たちも誘われるようリズムにのつてくる。

並ぶ人39 どどんがどんどん、どどんがどん

どどんがどんがどんがどん

上段※の箇所は39が言う。 下段★の箇所は別の人40が続く。

※どどんがどんどん

★どどんがどん

※どどんがどん

★どどんがどん

※どどんがどどんが

アツソーレ

ひたすら「」のフレーズをループで繰り返しながら、一人一人★のフレーズに加わっていく。

途中で合いの手（ソレソレソレソレ、ハイハイハイハイ、ヨイシヨオ、ヨヨイノヨイ etc）も自由に入れていく。

並ぶ人たち、手拍子をしながらその音頭のようなものと共に列につていき、列はまた前へと進んでいく――

終